

平成13年12月26日

2002年日韓国民交流年について

1. 日韓両国政府は、2002年日韓国民交流年のオープニング記念行事を来年1月、日韓両国においてそれぞれ開催する。
 - (1) 日韓国民交流年の韓国における記念行事は、来年1月21日(月)にソウル(グランド・ハイヤット・ソウル)において開催し、「豊の国 ゆふいん源流太鼓」および韓国創作太鼓グループ「トゥドゥラク(Doodrock)」によるデモンストレーション公演、オープニング記念式典およびレセプションなどを行う予定である。
 - (2) 日本における記念行事は、1月28日(月)に東京(国立劇場)において開催し、オープニング記念式典に引き続き日本側から伝統芸能家の公演が、韓国側からディディム(Didim)舞踊団による創作舞踊の公演が行われる予定である。
 2. また、日韓国民交流年の冒頭に総合パンフレットおよびポスターを公表する(実際の配布は来年1月初旬の見込み)。総合パンフレットには、日韓両国首脳のメッセージ、「2002年日韓国民交流年記念事業」のイベントスケジュールなどが掲載される。
 3. わが国政府としてはこの日韓国民交流年を機に、両国国民間の相互理解を深めるための草の根事業を含む様々な交流事業が数多く展開され、両国国民の交流の幅が拡大すると共に、未来に向けた両国の信頼・協力関係が確固たるものとなるよう期待する。
- (参考) サッカーワールドカップの日韓共同開催を機会に、来る2002年を「日韓国民交流年」とすることについて、すでに両国首脳間で合意がなされている。

現在、日韓両国間では、年間360万人以上の人々の往来がある。また、サッカーワールドカップの日韓共同開催に向けた動きや韓国政府の対日文化開放を契機として、映画、音楽、テレビドラマの共同制作などが相次ぎ、様々なジャンルで若者を中心とする交流が拡大してきている。